

# 景況れぼうと すみだ 105

## 目次

1	区内中小企業の業況	..... 1
2	区内製造業の業況	..... 2
3	区内卸売業の業況	..... 4
4	区内小売業の業況	..... 5
5	区内サービス業の業況	..... 6
6	区内建設業の業況	..... 7
7	区内不動産業の業況	..... 8
8	特別調査	..... 9

### 調査対象とした区内事業所数と回収状況

	調査数	回収数
製造業	230	228
卸売業	68	68
小売業	88	87
サービス業	32	32
建設業	14	14
不動産業	19	19
合計	451	448

未回収の理由	
倒産・廃業	2
移転・不在	1
調査拒否	0
取引解消	0
休業	0

「景況れぼうとすみだ」は、一般社団法人東京都信用金庫協会が区内企業を対象に行った調査資料をもとに、墨田区が編集したものです。

発行月 = 平成26年9月

発行者 = 墨田区産業観光部産業経済課 ☎5608 - 6186 (直通)

平成26年4月～6月期 【第105号】

# 企業における取組事例

情報提供：すみだ中小企業センター

## 1. CAD、CAM の導入により、顧客へのサービス向上に成功

A 社は輸送用機械の部品を製造し、腕の良い職人さんを数名抱える加工技術の高さに定評ある企業だ。近年、エコの観点からエネルギーコストの見直しが進み、輸送用部品にも素材が鉄からアルミへ移行した影響で、従来の強度を保ちつつ軽量化が求められている。

そのため、ここ数年は複雑な形状の部品が多くなり、CAD・CAM データ（電子媒体）のやりとりが増えた。A 社では、メールでデータのやりとりはできるが、社内に CAD・CAM のシステムを持っていなかったため、CAD データから図面データに変換する作業を外注先に依頼していた。しかし、取引先からは「設計変更」が多く、すぐに対応できない A 社では、変更対応に時間がかかり、失注した経験が何回もあった。

周囲の同業者でも CAD・CAM ソフトを導入したという話を聞くようになり、A 社は CAD・CAM の導入を検討し始めた。しかし実際には、何から始めたらよいか分からず、まずは支援機関で行われていた講習で CAD に触れ、おおよその概要を掴んだ。また CAD・CAM 導入の情報収集をした結果、導入には予想より高い投資となる上、社内で上手く使いこなせるかわからないという不安が生じた。そんな不安を支援機関に相談した時、補助金を上手く使って導入できるというアドバイスを受けた。A 社は思い切って補助金の応募をしたところ、採択され、2 / 3 の補助を受けて導入することができた。CAD・CAM の使い方は、支援機関の技術相談員に引続き相談に乗ってもらいながら、自社内で扱えるようになってきた。

これによって、発注先の急な変更要求にも対応することが可能となり、失注するリスクが減った。それと同時に、製造側からの加工や形状に対するアドバイスや費用削減提案等が可能となり、発注先からの信頼度が上がり、受注が安定するようになった。

## 2、エクセルを使った簡単な出納帳で、原価削減に成功

B 社は、下町で金属部品のプレス加工業を夫婦 2 人で行っている企業である。夫婦 2 人のため仕事が忙しく、経理関係は今までは簡単な出入帳を付けた経験しか無く、契約している税理士に領収書などを毎月 1 回まとめて送り、試算表を作成してもらうことで、売上や利益の把握を行っていた。

しかしリーマンショック以降、売上を伸ばすことが難しくなり、円高による材料高騰などの影響もあって、数年間赤字が続く状況となった。これ以上受注先を増やすことは難しいと思い、原価の見直しを行おうと考えたが、それまでの簡単な出入帳や試算表を見ただけでは、具体的にどこから手を付ければ良いかがわからなかった。

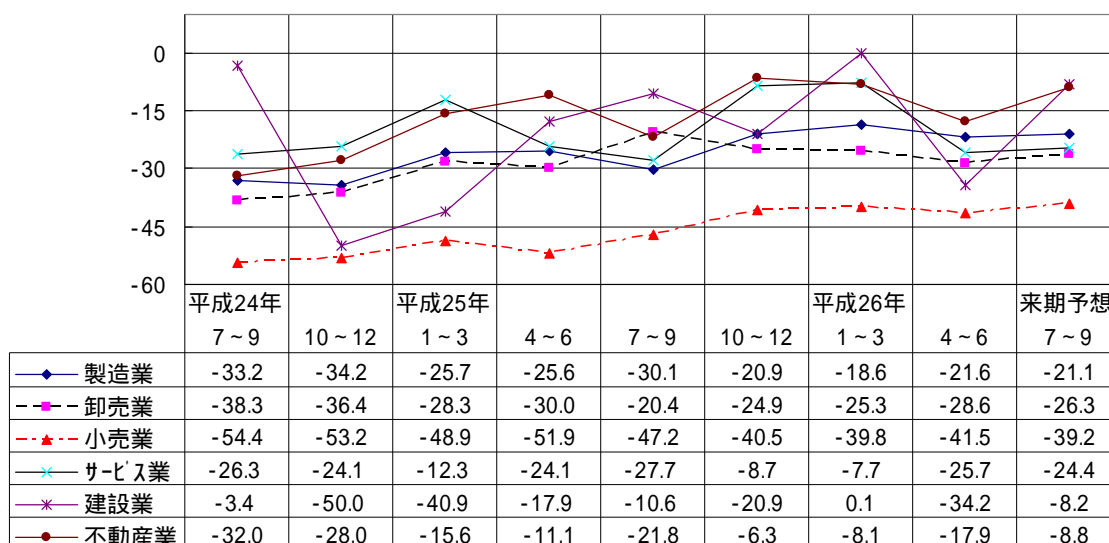
そんなとき、小学生の孫娘がパソコンに触っているのを見て、「孫でも触れるから自分もパソコンぐらい触れるかもしれない。」と思い立ち、近くの公共支援施設で行われていたパソコンスクールへ行ってみた。習ってみると意外と面白く、これを自分の仕事で使えないかと考えて、公的機関の相談窓口へ行ってその旨を相談したところ、エクセルを使った簡単な出納帳の作成を勧められ、専門家の支援を受けながら、1 か月ほどで簡単な現金出納帳と預金出納帳を作成した。

これを機に簡単な経理処理を夫婦で行うようになり、材料代や光熱費など、今までは気づかなかったところに、費用を多く使っていることを改めて実感した。あわせて、帳簿を付けていくことで、「在庫は実際どのくらい持っているのだろうか」、「どうやったら電気代を節約できるだろうか」というように、次々と具体的な疑問点が見えてきた。それを一つひとつクリアしていくのが楽しくなり、気付いたら昨年と比べて製造原価が 8 %、販売管理費を約 7 % 削減され、当期純利益のマイナスがほぼゼロになった。こうなるとますます楽しくなってきた。この取り組みを続けて、今では営業利益 + 3 % をキープできるまでとなっている。

IT 導入というと、生産管理や労務管理など、大規模なシステムをイメージされる方も多いと思うが、B 社のように、エクセルを使って簡単な帳簿を付けるだけといった、ケースも IT 導入の成功例の一つといえる。

# 1 区内中小企業の業況

区内中小企業の業況の推移



平成26年4月～6月期の区内中小企業の業況は、製造業、卸売業、小売業は前期に引き続き減少傾向にあり、今期も悪化幅がやや拡大した。サービス業、不動産業においては、引き続き減少傾向のままであり、今期は減少幅が非常に大きく拡大した。建設業は前期に好転したが、今期は水面下に落込んだ。

業種別に見ると、製造業は依然として減少傾向にあり、今期は前期に比べ悪化幅がやや拡大した。来期の業況においては、今期とほぼ同等の水準で推移することが予想される。

卸売業は、前期と同様に減少傾向のままであり、今期は前期に比べ悪化幅がわずかに拡大した。来期の卸売業の業況は、今期よりも悪化幅がやや縮小することが予想される。

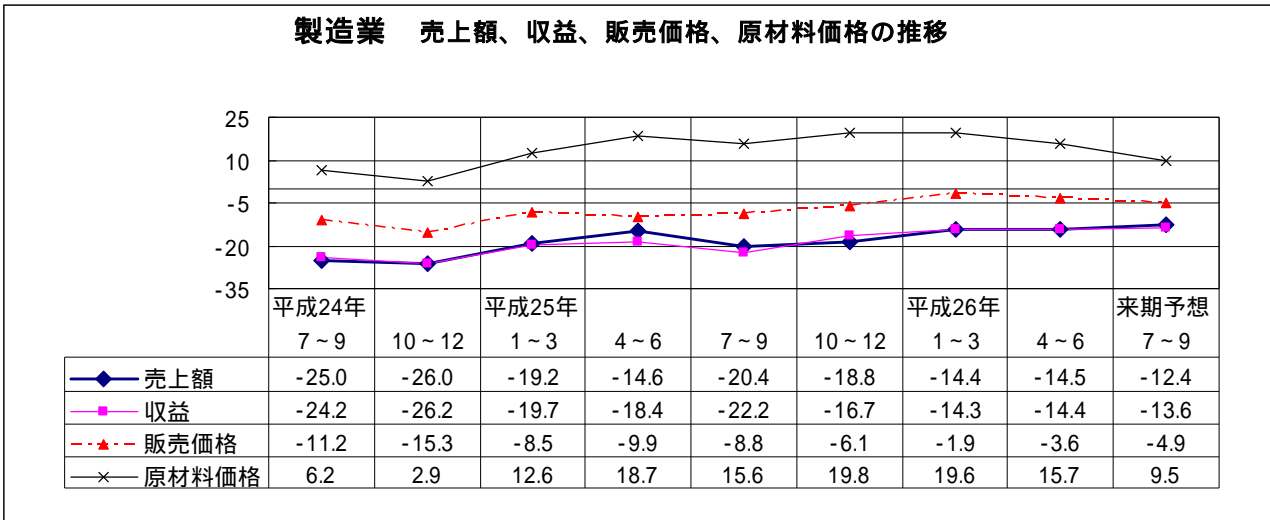
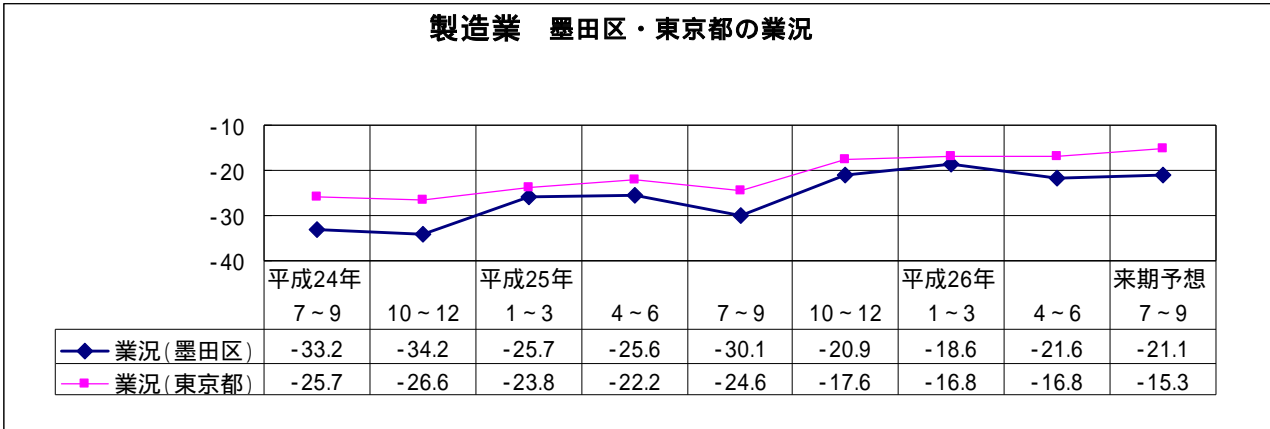
小売業において、前期と同様の低下基調で推移している。来期においても、今期と同様の厳しさで推移することが予想される。

サービス業も、前期と同様に減少傾向のままであるが、今期は大幅に業況感が落込んだ。来期においても、今期の業況感にほとんど変化なく推移することが予想される。

建設業は、前期において悪化傾向に歯止めがかかり、減少傾向から増加に転じることができた。しかし今期は、再び水面下に落込み、悪化幅が大幅に拡大した。来期は再び悪化幅が大きく縮小することが予想される。

不動産業は、前期と同様に減少傾向のままであるが、今期は大幅に悪化幅が拡大した。来期においては、悪化幅が縮小することが予想される。

## 2 区内製造業の業況

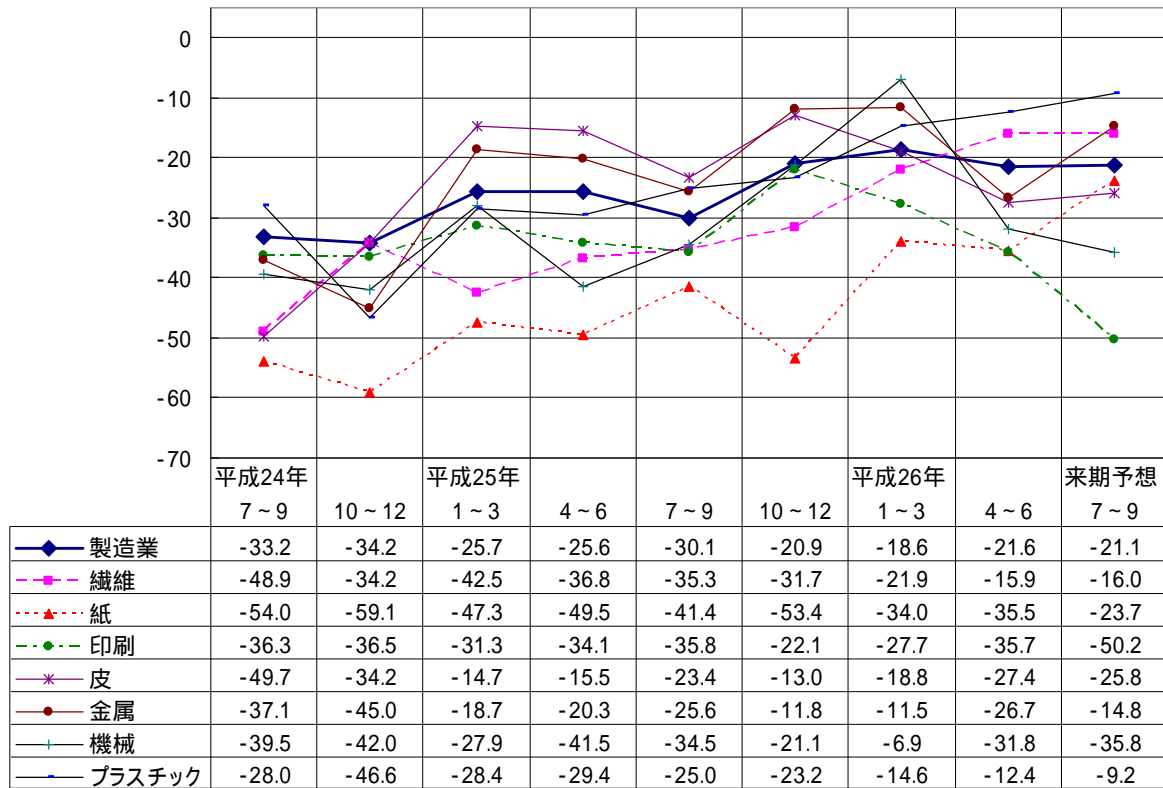


区内製造業の業況は、依然として減少傾向にあり、今期は前期に比べ悪化幅がやや拡大した。来期の業況においては、今期とほぼ同等の悪化幅で推移することが予想される。傾向としては、都内製造業に比べ低い水準にあるが、同様の業況感で推移することが予想される。

今期の原材料価格は、前期に比べ上昇がやや弱まった。また、販売価格は前期に比べてやや下降を強めた。売上額および収益はともに、前期と同様の減少・減益幅で推移している。

全体的な傾向としては、来期の原材料価格はさらに上昇が弱まることが予想される。販売価格においては、ほぼ横ばいで推移することが予想される。また、売上額・収益については、今期と比較して減少・減益幅がやや縮小すると見られる。

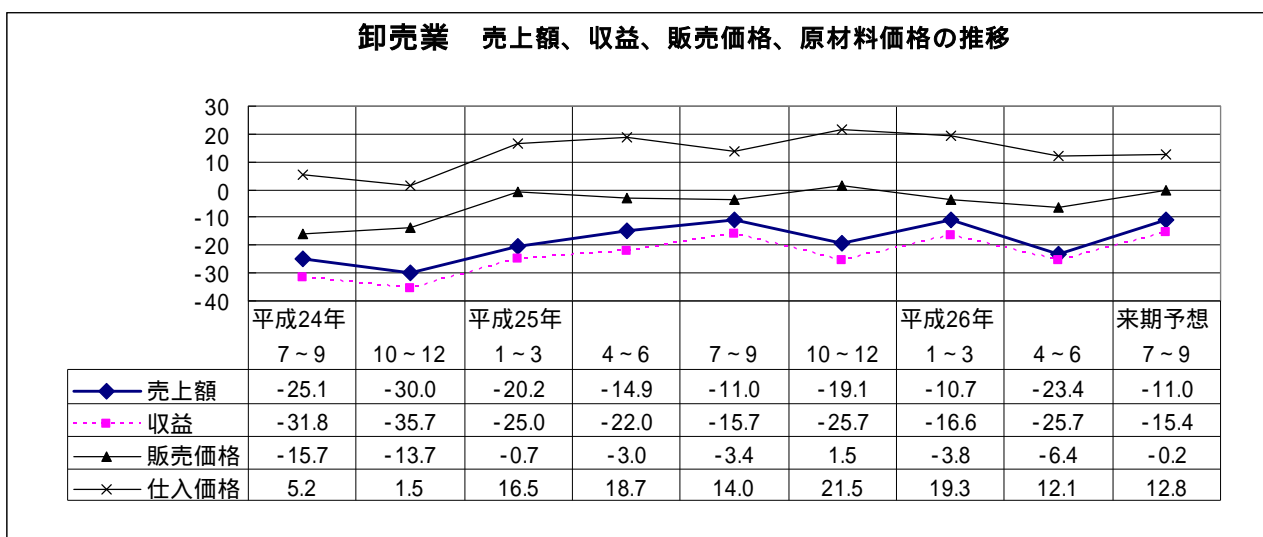
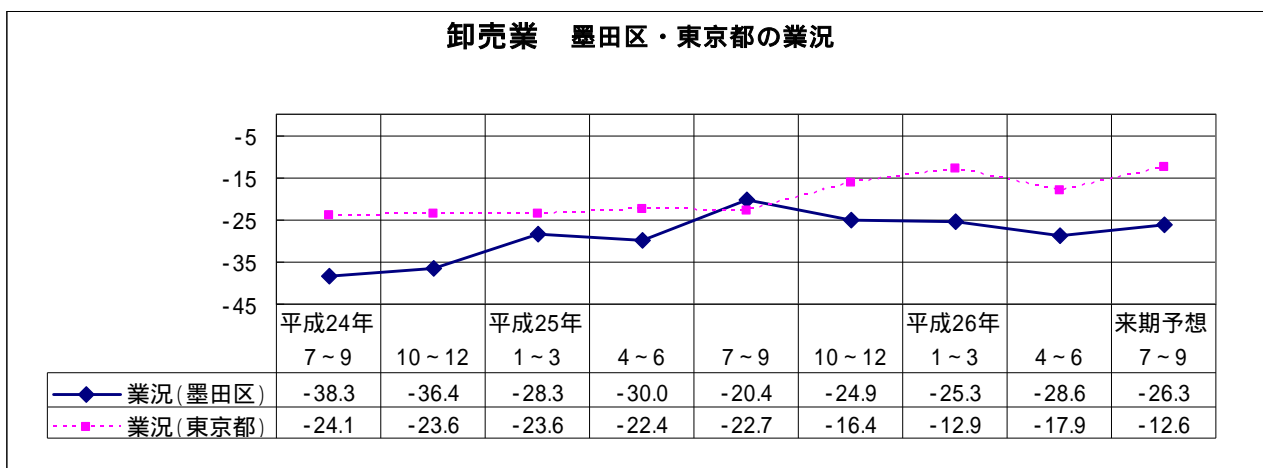
### 製造業 業種別業況の推移



区内製造業の業況を業種別に見ると、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）は、前期に引続き水面下であるものの、悪化幅が大きく縮小した。紙（パルプ・紙、紙加工品）、プラスチック（プラスチック製品）においては、前期とほぼ同様の厳しさで推移している。印刷（出版、印刷、製版、製本業）、皮（なめし皮・同製品・毛皮）、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）、機械（一般機械器具、金型）においては、悪化幅がかなり大きく拡大した。

来期において、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）、皮（なめし皮・同製品・毛皮）は今期とほぼ同様の水準で推移すると予想される。紙（パルプ・紙、紙加工品）、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は引続き水面下であるものの、来期において悪化幅は大幅に縮小すると予想される。また、プラスチック（プラスチック製品）の来期の業況は、悪化幅がやや縮小すると見られる。印刷（出版、印刷、製版、製本業）は、悪化幅が大きく拡大し、機械（一般機械器具、金型）においても悪化幅はやや拡大することが予想される。

### 3 区内卸売業の業況

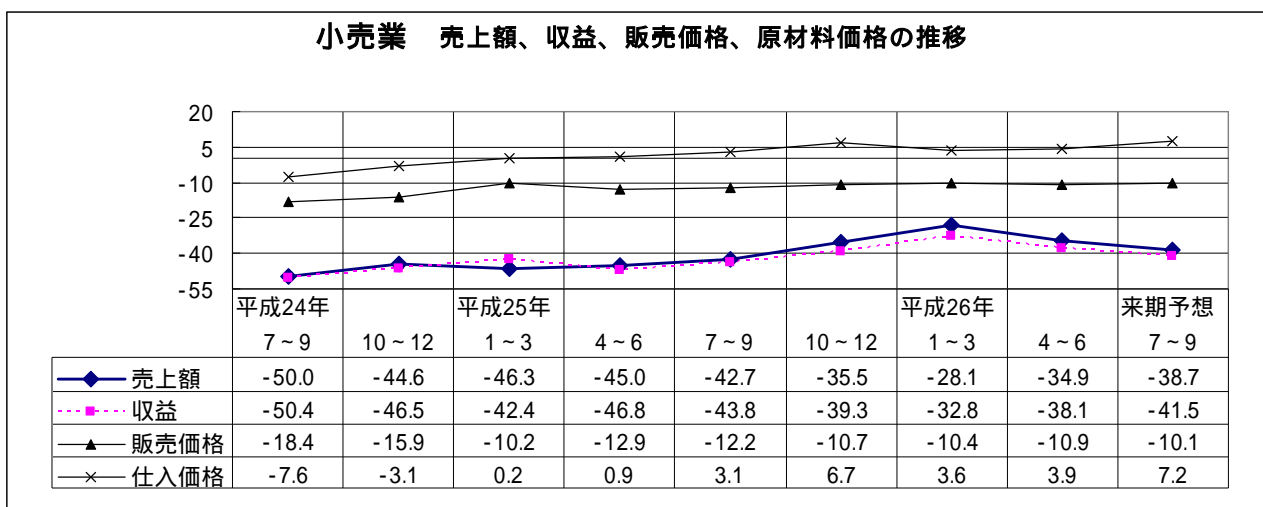
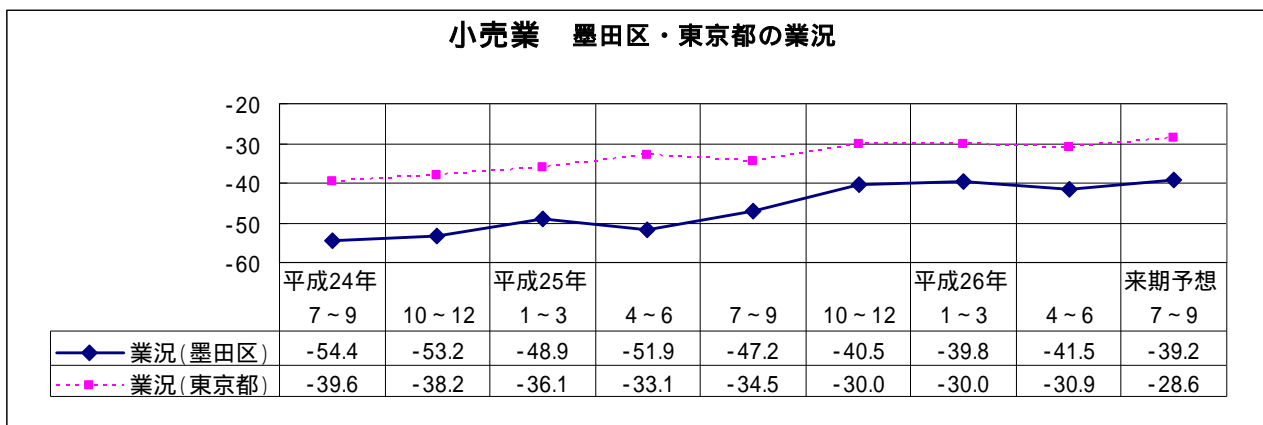


区内卸売業の業況は、前期と同様に減少傾向のままであり、今期は前期に比べ悪化幅がやや拡大した。来期は、悪化幅がやや縮小することが予想される。傾向としては、都内卸売業に比べ低い水準にあるが、同様の業況感で推移することが予想される。

今期の仕入価格は、前期に比べ上昇傾向が弱まった。また、販売価格は下降をやや強めた。売上額・収益ともに減少・減益幅が大きく拡大した。

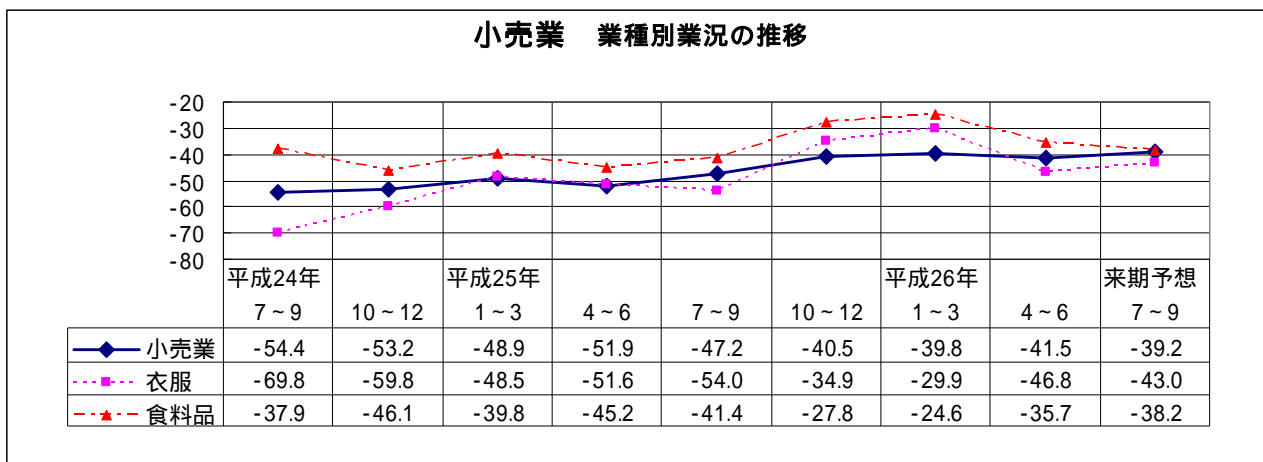
全体的な傾向としては、来期の仕入価格は同様の水準で推移し、販売価格は厳しさがかなり和らぐことが予想される。来期の売上額・収益ともに、悪化幅は大きく縮小することが予想される。

## 4 区内小売業の業況



区内小売業の今期業況は、前期と同様に減少傾向のままで、今期もほぼ横ばいに推移している。来期も引続きほぼ同様の水準が予想される。全体的な傾向としては、都内小売業に比べると低い水準ではあるが、ほぼ同様の水準で推移していくと予想される。

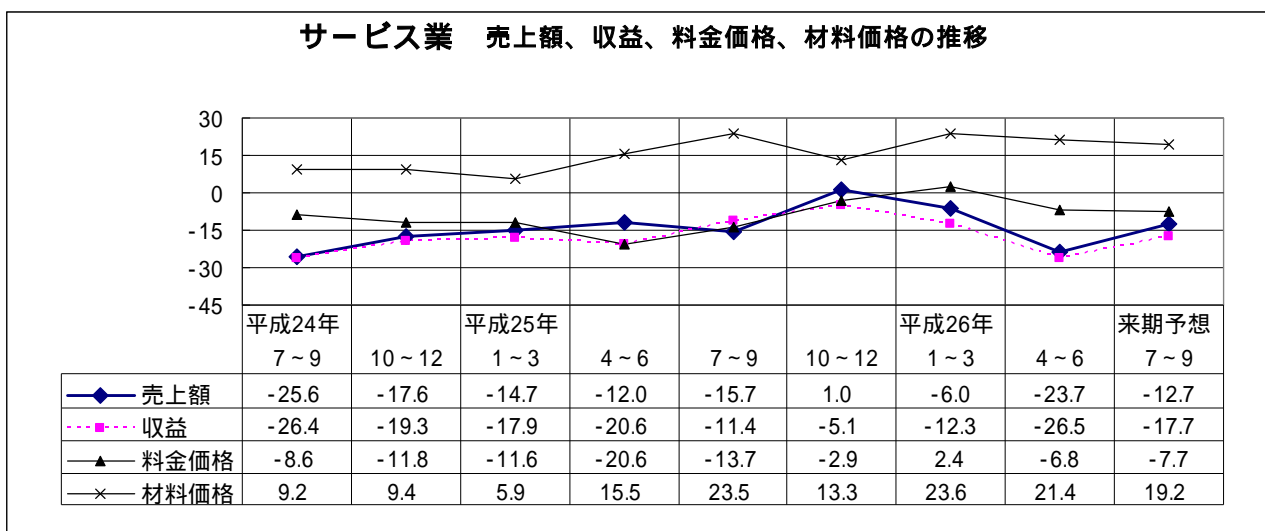
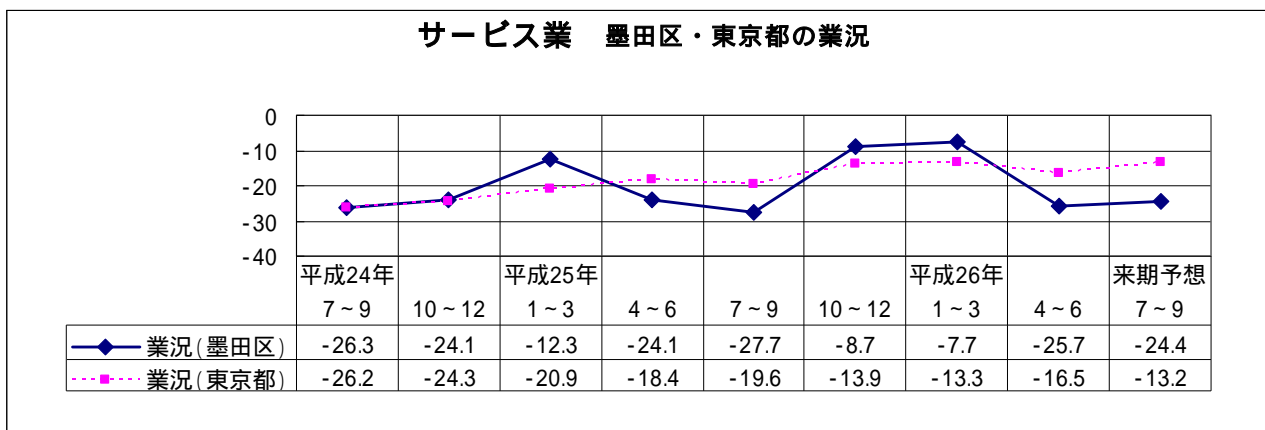
今期の仕入価格は横ばいであるが、来期は上昇を強めて推移すると予想される。今期の販売価格は前期並みであるが、来期も今期並の下降が続くことが予想される。今期の売上額、収益は水面下ながら減少・減益幅が拡大し、来期もさらに厳しさが増すと見られる。



区内小売業の業種別業況は、衣服（呉服、身の回りの品）、食料品（飲食料品）ともに、悪化幅が拡大し、来期においても業況感がやや落ち込むことが予想される。



## 5 区内サービス業の業況



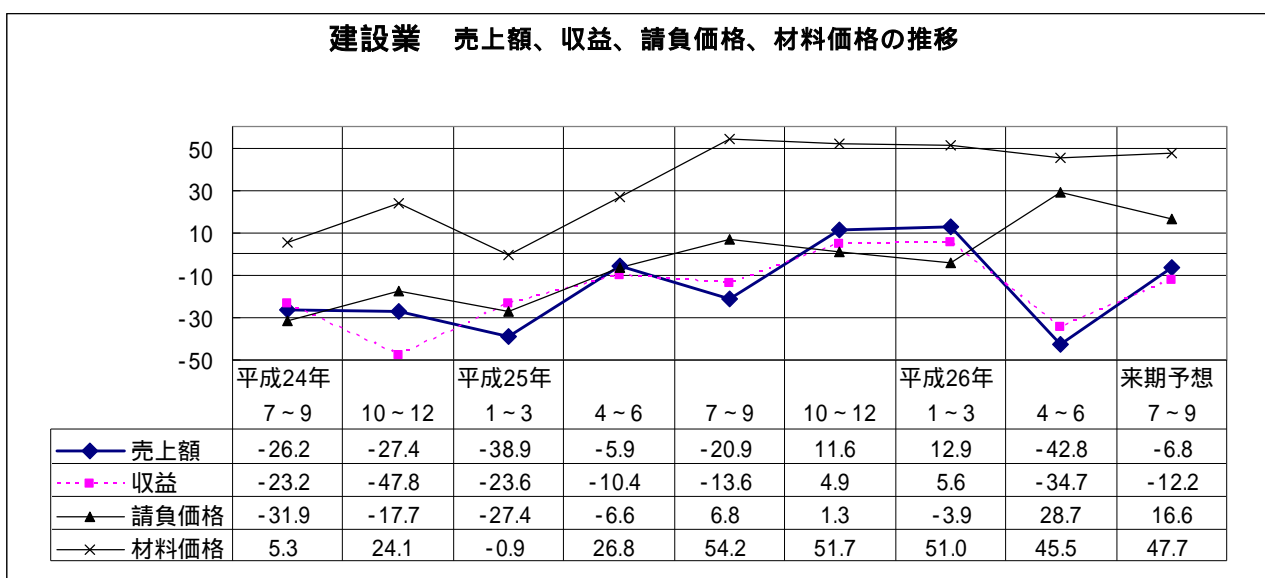
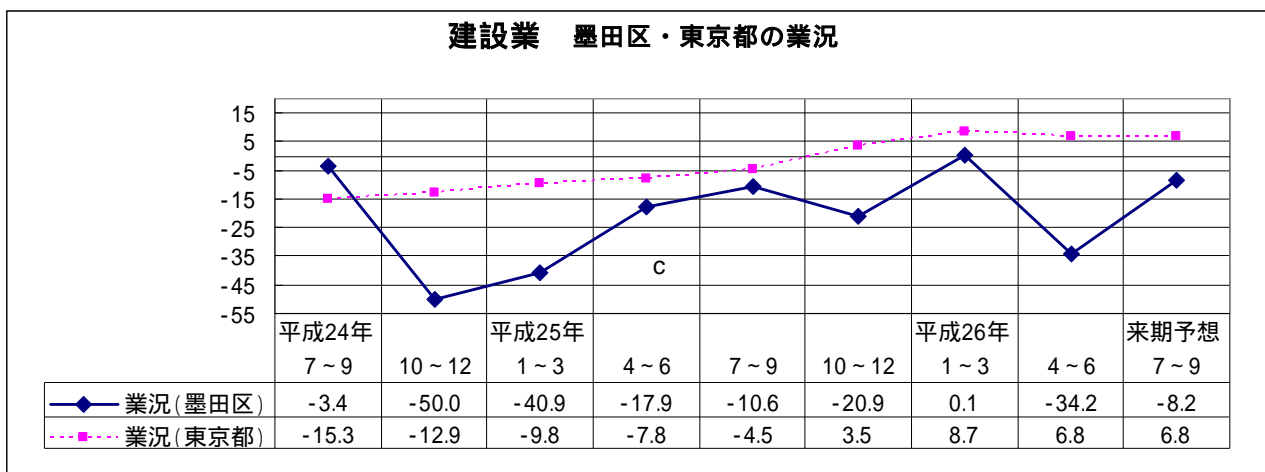
区内サービス業の今期業況は、大幅に業況感が落ち込んだ。来期においても、今期とほぼ同様に厳しい業況感が続くことが予想される。傾向としては、都内サービス業に比べて、低い水準にあるが、来期においても同様の傾向で推移することが予想される。

今期の材料価格は、やや上昇が弱まった。料金価格は前期に好転したが、今期は下降へ転じ厳しさを強めた。売上額、収益ともに前期と比べて減少・減益幅が大きく拡大した。

全体的な傾向として、来期の材料価格および料金価格は今期とほぼ同様の水準で推移し、来期の売上額および収益においては、引続き水面下であるが、減少・減益幅が大きく縮小することが予想される。



## 6 区内建設業の業況

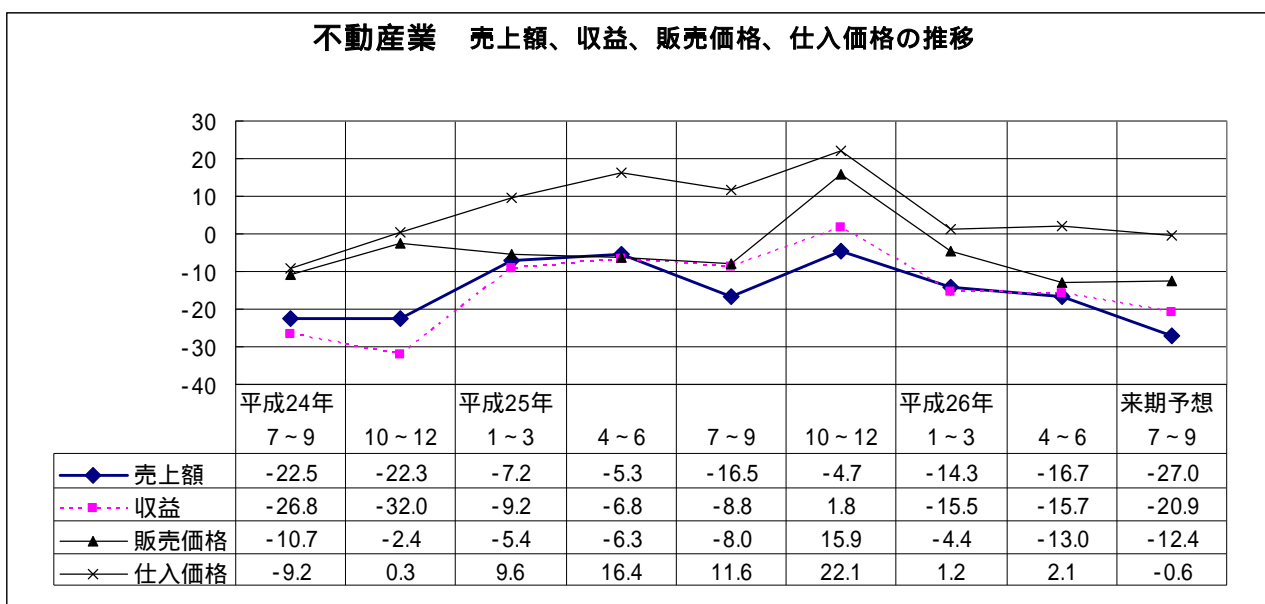
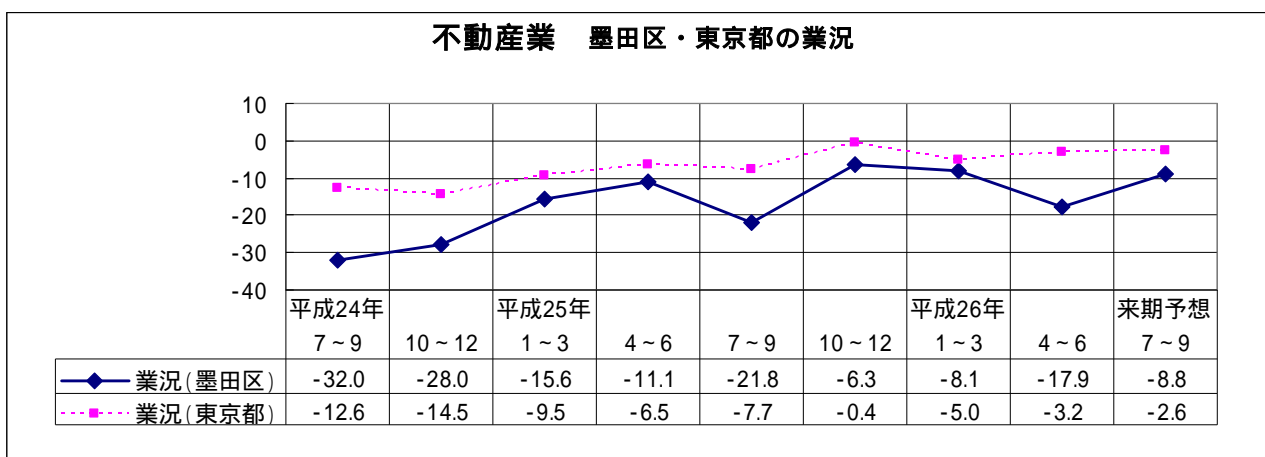


区内建設業の業況は、今期において悪化傾向が大きく拡大し、水面下に落ち込んだ。来期には、引続き水面下であるものの悪化幅が大きく縮小することが予想される。傾向としては、都内建設業に比べ、今期は非常に低い水準にあるが、来期には減少傾向が縮小することが予想される。

今期の材料価格は上昇が弱まった。請負価格は今期において大幅に上昇し、良化に転じた。売上額および収益は、増加傾向から大きく減少に転じ、水面下に落ち込んだ。

全体の傾向として、来期の材料価格は、ほぼ横ばいであると見られる。請負価格は、上昇幅が縮小することが予想される。来期の売上額および収益は、減少・減益幅が大きく縮小することが予想される。

## 7 区内不動産業の業況



区内不動産業の業況は、今期は悪化幅が大きく拡大した。来期は引続き水面下ながら悪化幅は縮小することが予想される。傾向としては、都内不動産業より低い水準ではあるが、水面下ながら、ほぼ同様の水準で推移していくと予想される。

仕入価格は前期において上昇が弱まって落ち着きを見せ、今期もほぼ同様の水準で推移している。販売価格においては前期に下降に転じ、今期もさらに下降を強めた。今期の売上額および収益は前期とほぼ同等の厳しさが続いている。

来期の仕入価格は、下降に転じ良好感が出ることが予想される。来期の販売価格においては、今期とほぼ同様に推移することが予想される。売上額、収益ともに来期に減少傾向を大幅に強めて低迷することが予想される。

## 8 特別調査（平成26年の経営見通し）

平成26年6月上旬調査

① WindowsXPのサポート終了への対応

	回答数	対応(買換え等)が終了した		元々WindowsXPは使用していない		自社にはパソコンがない		業務繁忙のため使用中(買換え予定)		買換えの資金が不足している		システムや周辺機器がXPしか対応できない		インターネットに接続しないため買換え不要		サポート終了を知らなかった		その他		わからない	
		181	41.3	57	13.0	76	17.4	33	7.5	7	1.6	5	1.1	1	0.2	1	0.2	1	0.2	76	17.4
製造業	222	90	40.5	30	13.5	38	17.1	22	9.9	2	0.9	3	1.4	0	-	0	-	0	-	37	16.7
卸売業	67	39	58.2	7	10.4	7	10.4	2	3.0	2	3.0	0	-	1	1.5	1	1.5	1	1.5	7	10.4
小売業	87	22	25.3	15	17.2	24	27.6	4	4.6	3	3.4	0	-	0	-	0	-	0	-	19	21.8
サービス業	30	14	46.7	3	10.0	5	16.7	2	6.7	0	-	1	3.3	0	-	0	-	0	-	5	16.7
建設業	14	6	42.9	0	-	0	-	3	21.4	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	5	35.7
不動産業	18	10	55.6	2	11.1	2	11.1	0	-	0	-	1	5.6	0	-	0	-	0	-	3	16.7

② 事業上でのインターネットの活用方法

	回答数	販売・受注・見積り受託等		調達・仕入れ等		インターネットバンキングによる資金決済		電子債権(でんさいネット等)		市場調査・マーケティング		顧客への説明・プレゼンテーション		メールマガジンによる宣伝広告		自社のホームページによる宣伝広告		その他		活用していない	
		179	40.8	105	23.9	74	16.9	12	2.7	31	7.1	23	5.2	7	1.6	46	10.5	5	1.1	191	43.5
製造業	225	99	44.0	55	24.4	34	15.1	7	3.1	18	8.0	14	6.2	4	1.8	26	11.6	2	0.9	94	41.8
卸売業	65	32	49.2	19	29.2	19	29.2	4	6.2	3	4.6	4	6.2	1	1.5	8	12.3	0	-	19	29.2
小売業	87	26	29.9	18	20.7	4	4.6	0	-	7	8.0	3	3.4	0	-	7	8.0	2	2.3	52	59.8
サービス業	30	9	30.0	2	6.7	8	26.7	0	-	1	3.3	2	6.7	1	3.3	2	6.7	1	3.3	15	50.0
建設業	14	4	28.6	4	28.6	6	42.9	1	7.1	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	5	35.7
不動産業	18	9	50.0	7	38.9	3	16.7	0	-	2	11.1	0	-	1	5.6	3	16.7	0	-	6	33.3

③ SNS等の事業上での利用

	回答数	Facebook		Twitter		LINE		miki		その他		以前利用していたがやめた		利用を開始する予定		利用を検討したい		わからない		今後も利用しない	
		20	4.6	1	0.2	3	0.7	0	- <th>2</th> <th>0.5</th> <th>6</th> <th>1.4</th> <th>7</th> <th>1.6</th> <th>42</th> <th>9.7</th> <th>100</th> <th>23.7</th> <th>251</th> <th>57.7</th>	2	0.5	6	1.4	7	1.6	42	9.7	100	23.7	251	57.7
製造業	221	7	3.2	0	-	2	0.9	0	-	1	0.5	2	0.9	3	1.4	27	12.2	49	22.2	130	58.8
卸売業	65	7	10.8	1	1.5	0	-	0	-	0	-	0	-	1	1.5	5	7.7	18	27.7	33	50.8
小売業	87	3	3.4	0	-	0	-	0	-	0	-	3	3.4	3	3.4	3	3.4	21	24.1	54	62.1
サービス業	30	1	3.3	0	-	1	3.3	0	-	1	3.3	1	3.3	0	-	4	13.3	4	13.3	18	60.0
建設業	14	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	7	50.0	7	50.0
不動産業	18	2	11.1	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	3	16.7	4	22.2	9	50.0

#### ④ IT投資の費用対効果

	回答数	大いに満足している		やや満足している		あまり満足していない		まったく満足していない		もともとIT投資を実施していない		拡充する予定		現状維持の予定		縮小する予定		IT投資は行わない		
総数	430	9	2.1	89	20.7	67	15.6	5	1.2	254	59.1	26	6.0	135	31.4	2	0.5	260	60.5	
業種	製造業	219	5	2.3	44	20.1	33	15.1	3	1.4	133	60.7	13	5.9	68	31.1	0	-	136	62.1
	卸売業	66	1	1.5	17	25.8	18	27.3	0	-	30	45.5	5	7.6	28	42.4	1	1.5	32	48.5
	小売業	87	0	-	11	12.6	10	11.5	1	1.1	63	72.4	6	6.9	17	19.5	0	-	61	70.1
	サービス業	28	2	7.1	7	25.0	1	3.6	1	3.6	16	57.1	2	7.1	6	21.4	1	3.6	19	67.9
	建設業	13	1	7.7	6	46.2	0	-	0	-	5	38.5	0	-	8	61.5	0	-	4	30.8
	不動産業	17	0	-	4	23.5	5	29.4	0	-	7	41.2	0	-	8	47.1	0	-	8	47.1

#### ⑤ IT化をする上での問題点・課題

	回答数	費用対効果の把握が困難		技術革新が速すぎて対応しきれない		セキュリティの確保への不安		トラブル発生時の対応が困難		導入・維持にかかるコスト負担が大きい		情報分野に長けた社員の不足		活用方法に関する知識の不足		経営者・社員が必要と感じていない		特に問題点・課題はない		その他		
総数	431	101	23.4	41	9.5	91	21.1	52	12.1	62	14.4	56	13.0	63	14.6	58	13.5	126	29.2	11	2.6	
業種	製造業	222	53	23.9	17	7.7	43	19.4	30	13.5	32	14.4	29	13.1	33	14.9	23	10.4	67	30.2	7	3.2
	卸売業	63	20	31.7	11	17.5	16	25.4	6	9.5	15	23.8	11	17.5	15	23.8	9	14.3	10	15.9	1	1.6
	小売業	86	16	18.6	5	5.8	16	18.6	8	9.3	6	7.0	9	10.5	6	7.0	17	19.8	32	37.2	2	2.3
	サービス業	28	5	17.9	3	10.7	7	25.0	3	10.7	3	10.7	2	7.1	2	7.1	3	10.7	11	39.3	1	3.6
	建設業	14	2	14.3	3	21.4	5	35.7	2	14.3	4	28.6	3	21.4	4	28.6	4	28.6	3	21.4	0	-
	不動産業	18	5	27.8	2	11.1	4	22.2	3	16.7	2	11.1	2	11.1	3	16.7	2	11.1	3	16.7	0	-